

「聞こえにくさ」を感じませんか？



加齢性難聴とは

年齢を重ねることで徐々に進行する聴力低下を指します。

一般的に40歳代から聴力が低下する傾向があるとされており、65歳を超えると聞こえにくさを感じる人が急激に増え、75歳以上では約半数の方が、聞こえにくさを感じているといわれています。

耳の健康チェック

これらの項目が当てはまると一度受診してみた方が良いかも！？簡単にチェックしてみましょう

- ☐話し声がはっきり聞き取れず、聞き間違えたり聞き返したりすることがある
- ☐相手の言ったことを推測で判断することがある
- ☐話し声が大きいと言われる
- ☐家族からテレビやラジオの音量が大きいと指摘される
- ☐集会や会議など数人での会話がうまく聞き取れない
- ☐後ろから呼びかけられると気づかないことがある
- ☐車の接近に全く気がつかないことがある
- ☐電子レンジの音やドアのチャイムの音が聞こえにくい
- ☐時計のアラームなど、高い音が聞き取りにくいと感じる
- ☐音の方向感がわかりにくくなる
- ☐耳が詰まったような感覚が抜けない
- ☐「ワーン」「キーン」などの音が耳で鳴っている状態が1日以上続く
- ☐音が割れたようにカシャカシャ聞こえる



引用：厚生労働省HP

「聞こえにくさ」を感じたら…早めに耳鼻咽喉科を受診してみましょう